FLUX

2026/27

駐車設備の声を、聴こう。

年式やメーカーを問わず、すべての機械式駐車設備を、
その稼働を支える人へつなぐ。それがFLUXです。



駐車場の未来を、運用する。

機械式駐車設備のための遠隔監視・遠隔操作

毎朝どこかで、駐車設備が止まっている。

利用者がビルに電話をかけます。ビルは保守会社に連絡します。技術者2名が車で現場へ向かいます。2時間後、ひとりがリセットボタンを押し、設備はふたたび動き出します。

機械式駐車設備は、40年にわたりこうして守られてきました。何が起きているのか、設備はいつも知っていました。ただ、その声を聞ける人がいなかったのです。

FLUXが、それを変えます。小さなゲートウェイが設備自身の制御装置に耳を傾け、必要なことをしかるべき人へ伝えます。まだ手を打てる、そのうちに。



これからは、設備が先に知らせてくれる。

課題

その出動、本当に技術者が必要ですか。

70–80%

故障通報のうち、誤報または簡単なリセットで済むものの割合。それでも1件ごとに2名体制で現場出動が発生しています。

当社の現場データでは、故障通報の多くが誤報か、簡単なリセットで解消するものでした。それでも、1件ごとに作業員が出動しています。

約2時間

故障発生から技術者の現場到着までの、一般的な所要時間。そのあいだ、設備も利用者も待ち続けます。

55歳以上

PLC保守技術者の平均年齢。約40%が今後5年以内に引退すると見込まれています。

89万

韓国国内だけで、これだけの機械式駐車設備の駐車台数があります。その4分の3が設置から10年以上経過しています。

出典：Gigto現地調査および韓国業界データ（2025〜2026年）。韓国はFLUXの本拠地市場です。

しくみ

小さな箱ひとつで、駐車場の運用が変わる。

FLUXは、いまお使いの設備にそのまま導入できます。ゲートウェイは1回の訪問で、既存の制御盤内に収まります。機械はそのまま。変わるのは、その声が聞こえるようになることだけです。

---

1 **お客様の駐車設備** 年式・メーカーを問わず

制御装置、モーター、安全回路は、いまのまま変わりません。

2 **FLUX Gateway** 制御盤の中に

RS-232/485でPLC（シーケンサ）のデータを読み取り、承認されたコマンドを実行します。

3 **FLUX Cloud** 常時稼働

機械のデータを、アラート、履歴、分析へと変えます。すべてのデバイスを最新の状態に保ちます。

4 **FLUX Apps** 現場を支える人へ

オーナー、運用者、技術者が、同じリアルタイムの情報を見て行動できます。

私たちの約束

何も入れ替えません

ゲートウェイは既存の制御盤内に設置します。機械には手を加えません。

安全は、機械が守る

非常停止とインターロックはハードワイヤードのままです。FLUXがそれらをバイパスすることはできません。

メーカーもパートナーも問わず

ブランドを問わず連携し、オープンなAPIでパートナーとデータを共有します。

お客様の駐車設備
年式・メーカーを問わず

FLUX Vision
オプションモジュール

FLUX Gateway
制御盤の中に



Owner App
現場を支える人へ

Operator Console
現場を支える人へ

タワーパーキングの頭脳。



アルミ筐体のコンパクトなFLUX Gatewayは、制御盤の中に収まります。制御装置固有の言語で通信し、機械のあらゆる変化を、安全なリアルタイムデータに変えます。

PLCから直接読み取り

機械の状態、位置、アラームコードをRS-232/485経由で取得します。追加センサーは不要です。

動くのは、承認のあとだけ

リセットやコマンドは、オペレーターの承認と安全確認を経てから実行されます。

異常時は、自ら退く

ゲートウェイの電源が失われると、リレーが操作盤とPLCを直接つなぎ直します。

起動した瞬間からセキュア

デバイス固有のX.509 ID、ハードウェア・セキュアエレメント、暗号化MQTTを備えています。

安全に、自らアップデート

OTAアップデートは段階的に配信されます。異常があれば自動でロールバックします。

演算部	クアッドコア ARM Cortex-A76、産業用キャリアボード
PLCインターフェース	RS-232 / RS-485 シリアル
対応プロトコル	LS Master-K、Modbus RTU。その他はご相談ください。
ネットワーク	Ethernet、Wi-Fi
電源	DC 9〜36 V（12 / 24 V対応）、停電時ホールドアップ機能
動作温度	−10〜+55 °C
筐体	アルミニウム、約 130 × 110 × 72 mm
取付方法	DINレールまたは壁面ブラケット（オプション）
セキュリティ	セキュアエレメント、X.509証明書、TLS、ハードウェア・ウォッチドッグ
アップデート	A/B方式OTA、段階的配信、自動ロールバック

** 暫定仕様です。予告なく変更する場合があります。*



FLUX Vision

すべての
パレットに、目を。

パレットの様子を見ずに、遠隔ボタンを押すべきではありません。FLUX Visionは、パン・チルト操作ができるライブ映像をオペレーターに届けます。すべての遠隔操作について、その前後を記録します。

- パン・チルト対応のライブ映像
- 遠隔コマンドの前に、目視確認を必須化
- 今後の予定は車両検知とナンバープレート認識

** パイロットモジュールです。AI機能は開発中です。*

FLUX Touch Panel

タワーパーキングに、
新しい顔を。

老朽化した操作画面を置き換える、Androidベースのパネルです。利用者にわかりやすく、どこからでも設定でき、独自のコンテンツも表示できます。

- 15.6インチ高輝度ディスプレイ、前面IP65（リファレンスデザイン）
- Modbus TCP・LS XGT接続
- 画面とコンテンツを遠隔で更新
- 安全制御は、本来の場所であるPLCが担います

** 提供時期はお問い合わせください。*



FLUX Platform

運用するすべての設備を、ひとつの画面で。

オーナーは、自分の設備の状態がわかります。運用者は、すべての拠点、アラーム、技術者を把握できます。どちらも、同じリアルタイムデータで動きます。



Owner App

利用者より先に、気づける。

- すべての区画と機械の状態をリアルタイムに
- 異常が起きた瞬間にアラート
- 保守履歴と対応中のチケット
- 請求書と月次レポート

Operator Console

事務所にいながら、もっと直せる。

- すべての拠点をひとつのダッシュボードで
- アラームの優先度判定と遠隔対応
- 作業指示と技術者の手配
- 全拠点へのファームウェア一括配信

動かす前に、4つの確認を。

遠隔操作は、安全であってこそ価値があります。すべてのコマンドは4つの確認を通過します。最終的な判断は、常に機械自身の安全システムが下します。

1 主役は、機械のまま

非常停止とインターロックは、既存の制御装置にハードワイヤードのまま残ります。FLUXはそれらを上書きできない設計です。

2 故障を見極める

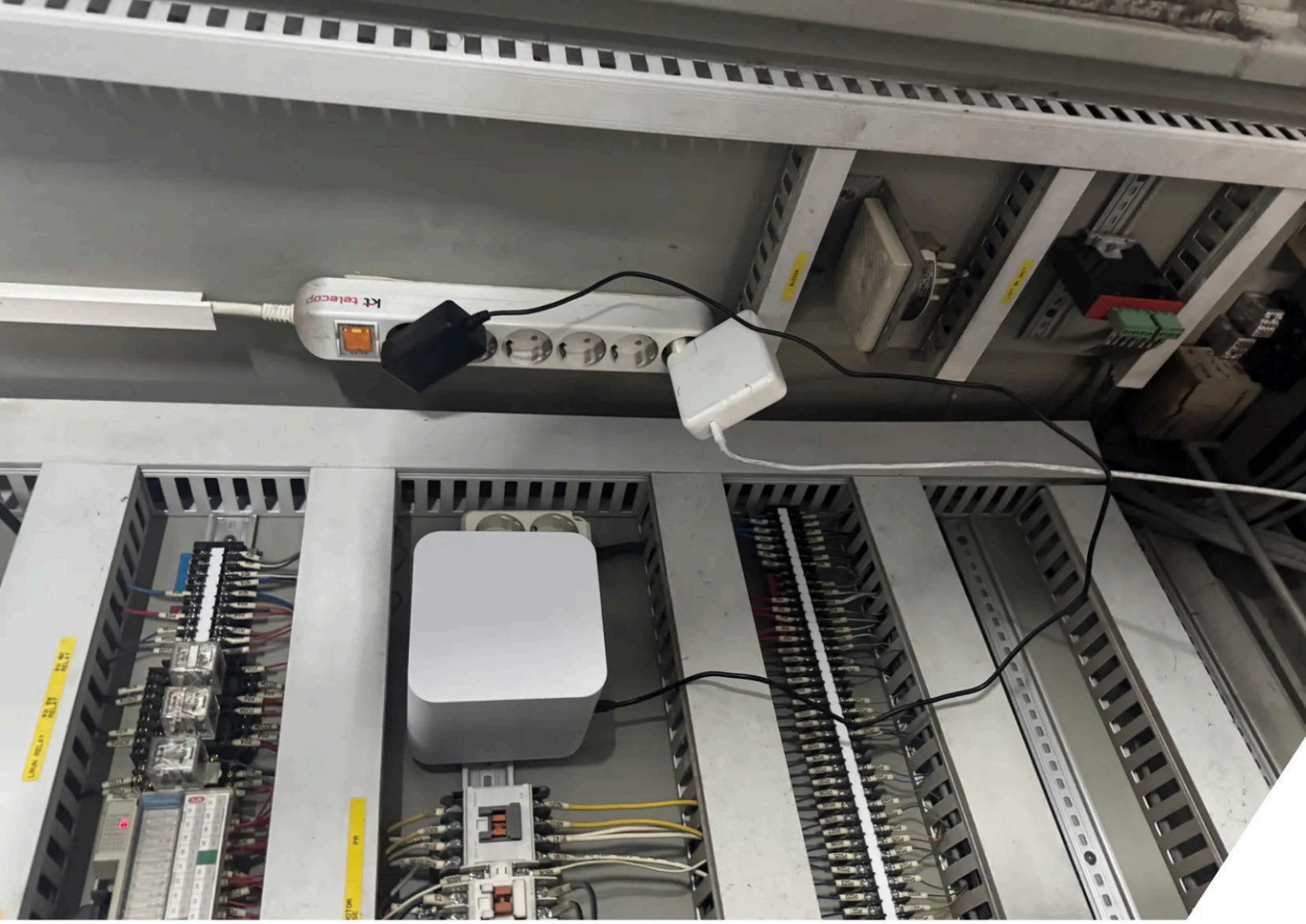
アラームコードは受信と同時に分類されます。安全上重要な故障は、遠隔でリセットできません。

3 人の目で確かめる

オペレーターがライブ映像と安全チェックリストを確認し、コマンドを承認します。

4 ハードウェアが元に戻す

FLUX側のどこかに異常が起きた場合、ウォッチドッグとリレーが制御をただちに操作盤へ戻します。



ソウルの稼働中の制御盤に設置されたFLUX Gateway。機械そのものには手を加えていません。

ソウルと釜山で、すでに稼働しています。

パイロットプログラム：3拠点、153台、3週間。ソウル・釜山、2026年。

99.4%

システム稼働率

22分

平均故障検知時間。電話連絡の場合は約2時間

55.6%

遠隔で解決したインシデント（54件中30件）

59%

拠点あたりの月間運用コスト削減率

パイロット期間中の実運用による結果です。個々の拠点における結果は異なります。

パートナーシップ

技術は、私たちが。
市場は、皆さまが。

FLUXは、販売・設置・保守を担う各地のパートナーとともに広がっていきます。私たちは、ハードウェアとプラットフォーム、そして皆さまを支えるサポートを提供します。

販売代理店

地域ごとのFLUX販売・設置・サポート権。ハードウェアの利益に加え、各サブスクリプションから継続的な収益配分があります。

保守会社

管理するすべての設備を、ひとつのコンソールで。出動を減らし、対応を早め、データに裏付けられた保守契約を結べます。

OEM・ライセンス

FLUXを自社の駐車設備に組み込み、出荷初日からコネクテッド製品として提供できます。

パイロットの進め方

1

確認

制御装置の型式と、制御盤の写真を数枚お送りください。適合性を確認します。

2

設置

訪問は1回。既存の制御盤内にゲートウェイを設置します。

3

運用

30日間のリアルタイムデータと、実際のインシデントに基づく週次レポートをお届けします。

4

展開

パートナー価格で、すべての拠点へ広げます。

パートナーを募集している地域

ベトナム / 中国 / 香港 / 日本 / フィンランド / ドイツ / 欧州連合

FLUX

駐車設備の声を、
ともに聴きましょう。

会社名	Gigto Co., Ltd.
Eメール	contact@fluxmobi.kr
電話	+82 2 6956 5002
Web	fluxmobi.kr
本社	大韓民国 ソウル特別市 冠岳区 奉天路518-4 5階
研究所	大韓民国 ソウル特別市 永登浦区 仙遊路13ギル25 505号

オンライン版パンフレット
はこちら

駐車場の未来を、運用する。

© 2026 Gigto Co., Ltd.